

## 質問書に対する回答

### 件名)東関東自動車道 塔ヶ崎高架橋(鋼上部工)工事

| No. | 質問箇所                            | 質問事項   | 質問回答   |
|-----|---------------------------------|--|--|
| 1   | 数量総括表                           | 8-(3)鉄筋 A(P)<br>エポキシ樹脂鉄筋について、塗装工場から現場までの運搬費も含まれていると考えてよろしいでしょうか。   | 運搬費は含まれます。   |
| 2   | 数量総括表                           | 17-(32)表面保護工<br>表面保護工の施工について、固定足場または移動足場(高所作業車)のどちらでの施工を想定しているかご教示ください。  | 貴社の施工計画に基づきお考えください。  |
| 3   | 数量総括表                           | 8-(3)鉄筋A<br>54.060tには組立鉄筋部材(現場)と異形スタッド溶接部材(工場)が見込まれていると考えてよろしいでしょうか。   | 54.060tは鉄筋Aの総重量です。組立鉄筋部材(現場)は含まれません。また、異形スタッドは特記仕様書20-4-2(1)鉄筋の種別に記載のとおり鉄筋D1,D2に含まれます。 |
| 4   | 特記仕様書                           | 特記仕様書P.16 20-5-2鋼構造物の製作(2)仮組立検査について<br>塔ヶ崎高架橋の検査実施区分にP1～P2 (B1)及びP2～P3 (B2)実施との記載がございます。<br>A1～P1 (B1)細幅箱桁部、結合部、P1～A2 (B2)少数鈑桁部の橋全長で仮組立てを実施するのではなく、そのうちのJ17～結合部～JJ2の区間のみを実施すると考えてよろしいでしょうか。また、J17～結合部～JJ2の区間以外の範囲は仮組立てを省略すると考えてよろしいでしょうか。<br>その場合、仮組立を実施する範囲の大型材片数、部材数、鋼材質量をご教示ください。 | そのとおりです。<br>仮組立を実施する範囲の大型材片数、部材数、鋼材質量は、設計図に基づきお考えください。                                 |
| 5   | 単価表、図面<br>(大木戸橋107/131、108/131) | 11-(8)落橋防止構造A (C)について<br>大木戸橋の落橋防止構造はブラケットでケーブルを定着する構造ですが、このブラケットの鋼材費及び製作、塗装、輸送費、架設費等はどの項目で見込まれていますでしょうか。<br>計上されていない場合は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。   | ブラケットは設計図 大木戸橋107～108/131に示すとおり、本工事の落橋防止構造に含まれます。                                      |